

# 愛知産業大学 学報

ASU FLASH  
2015

VOL.12



## contents

### 01 ニュース & トピックス

- トイレ改修で第10回日本漆喰協会作品賞受賞
- 6名の方に招聘教授称号を授与いたしました
- モデリングスタジオ(実習棟)を4号館前に移転
- 岡崎南公園のキャラクターをデザイン
- アーチェリー部、躍進
- 地域で活躍する学生たち
- 活躍する学生たち
- 春の愛産大フェスティバル開催

### 03 組織／役職者／年間行事予定

### 04 卒業式／入学式

### 05 キャリアサポート／就職支援

### 07 研究活動／公開講義

### 08 優待制度／施設利用案内

### 09 入試結果／課外活動

### 10 奨学金

# ニュース&トピックス

## ■名工の技に触れて

### トイレ改修で第10回日本漆喰協会作品賞受賞

2号館1階のトイレを現代の名工にも選ばれた左官・松木憲司先生の指導のもと学生と共同で改裝の企画・立案から施工まで行いました。その結果、素晴らしいトイレが完成!このたび、「愛知産業大学学生がつくる土のトイレ」として、第10回日本漆喰協会作品賞を受賞いたしました。



## ■優れた功績を称え

### 6名の方に招聘教授称号を授与いたしました

本学では「産業」に関わりのある優れた功績を有し、かつ、本学への貢献が認められる方に対し、新設された招聘教授称号授与規定に基づき、6名の方々に招聘教授称号を授与することといたしました。

#### ■招聘教授

渥美 直紀氏	鹿島建設株式会社 代表取締役副社長
藤沼 彰久氏	株式会社野村総合研究所 相談役(前会長)
大野 幹生氏	彫刻家・元本学 造形学部 デザイン学科 教授
安倍 武利氏	ABCCreate 代表
齋藤 真澄氏	岡崎商工会議所 専務理事
加藤 光治氏	三河MK事務所 代表



大野 幹生氏



安倍 武利氏



加藤 光治氏

大野氏、安倍氏、加藤氏には招聘教授称号授与記念講演会にご出席いただき、学生・教職員約150名が参加いたしました。

## ■よりよい環境を

### モデリングスタジオ(実習棟)を4号館前に移転

野球場前にあった実習棟を4号館前の彫刻実習室に移転。  
より学生が利用しやすい環境になりました。  
他に、PC実習室も設備の更新を行いました。



## ■人気者を生み出す

### 岡崎南公園のキャラクターをデザイン

(一社)岡崎パブリックサービスの依頼により、デザイン学科2年船川紅葉さん・矢野楳穂さんがどんぐりをモチーフにしたキャラクターをデザイン。市民の公募により名前は「みなどん」に決定し、さっそく人気ものに。



## ■世界を目指して

### アーチェリー部、躍進

ロンドンオリンピック・日本代表コーチの新海教授が顧問を務めるアーチェリー部は今年、女子の新入部員も加わり、男女とも輝かしい戦績を残しています。

#### ■アーチェリー部戦績

2015年度 東海学生アーチェリー王座出場校決定戦  
男子団体優勝・女子団体優勝  
第54回全日本学生アーチェリー男子王座決定戦 男子団体5位  
第50回全日本学生アーチェリー女子王座決定戦 女子団体4位



## ■地域とともに

### 地域で活躍する学生たち

地元・藤川町恒例のむらさき麦まつりでは、本学学生が創出したキャラクター・武槍幻将ムラサキが活躍。道の駅・藤川宿の一駅長を務めました。得意の槍さばきを披露する姿は、子供たちからも大人気です。

また、会場周辺の整理に学生がボランティアで参加するなど、地域の一員としても立派に役割を果たしています。



今年も能見神明祭に参加し、祭りを盛り上げました。



武槍幻将ムラサキは「むらさき麦まつり」に参加、道の駅「藤川宿」の一駅長も務めました。

### 活躍する学生たち



印刷工業組合主催第5回ポスタークリエイティブコンペティション入選  
デザイン学科・岡 竜太郎さん



「おいしい東北パッケージ2014」入選 デザイン学科・山根 範久さん



## ■地域貢献への取り組み

### 春の愛産大フェスティバル開催

今年初の試みとして、春の愛産大フェスティバルを開催。

近隣地域の方にキャンパスを開放し、学食・モデリングスタジオ（実習棟）などの各施設を体験していただくとともに、建築学科の教授による住宅関連のセミナーや卒業生によるデザインワークショップなど、「知の拠点」としての大学の資産を活用していただくことも目的としています。



学生による似顔絵コーナー



音楽ライブ



卒業生映画監督によるワークショップ



3Dプリンタ作品紹介

## ■ 組織 [平成27年度]



## ■ 役職者 [平成27年度]

学長	堀越 哲美	経営学部	教養教育センター長	吉田 修
造形学研究科		経営学部長	野々山 隆幸	
研究科長	石川 清	経営学科長	木村 秀幸	
建築学専攻長	矢田 努	通信教育部		
デザイン学専攻長	佐々木 尚孝	通信教育部長	佐藤 延男	
造形学部		デザイン学科主任	山口 雅英	
造形学部長	石川 清	建築学科主任	越前谷 智	
デザイン学科長	木村 光	図書館長	須賀 周平	
建築学科長	新井 勇治			

## ■ カレンダー

月	日	予 定	月	日	予 定
4	2	木 入学式 学生健康診断(4/3まで)	9	14	月 後期ガイダンス
	3	金 新入生歓迎オリエンテーション		19	土 保護者会
	6	月 前期・春学期授業開始		24	木 卒業式・学位記授与式 入学式(大学院)
	9	木 防災訓練		25	金 後期・秋学期授業開始
	18	土 春の愛産大フェスティバル		12	月・祝 平常授業(体育の日)
	25	土 補講日		24	土 補講日
	29	水・祝 平常授業(昭和の日)		30	金 休講日(大学祭準備)
5	30	土 補講日	10	31	土 大学祭・オープンキャンパス
	11	木 献血DAY		1	日 大学祭・オープンキャンパス
	20	土 オープンキャンパス		2	月 休校日(大学祭の振替)
	21	日 オープンキャンパス		23	月 平常授業(勤労感謝の日)
	27	土 補講日		28	土 補講日
6	9	木 前期定期試験時間割発表	11	2	水 献血DAY
	16	木 補講日		19	土 補講日
	17	金 前期定期試験(7/23まで)		24	木 冬期休業開始
	20	月・祝 平常授業(海の日)		28	月 休校日(10/12振替)
	25	土 オープンキャンパス		29	火 省エネデー(12/30まで)
	26	日 オープンキャンパス		31	木 冬期一斉休業(1/3まで)
	31	金 前期・春学期授業終了		3	日 冬期休業終了
7	1	土 夏期休業開始	1	13	水 後期定期試験時間割発表
	3	月 教員免許状更新講習(8/7まで)		19	火 補講日(1/21まで)
	7	金 前期定期試験成績発表		25	月 後期定期試験(1/29まで)
	10	月 休校日(4/29振替)		8	月 後期・秋学期授業終了
	11	火 省エネデー	2	16	火 後期定期試験成績発表
	12	水 夏期一斉休業(8/16まで)		22	月 後期再試験(2/26まで)
	22	土 オープンキャンパス		3	木 後期再試験成績発表
	23	日 オープンキャンパス		12	土 保護者会
	24	月 前期再試験(8/28まで)		14	月 休校日(11/23振替)
	31	月 夏期休業終了		15	火 春期休業開始(3/31まで)
9	3	木 前期再試験成績発表		19	土 卒業式・学位授与式
	7	月 休校日(7/20振替)		24	木 前期ガイダンス

平成27年3月21日(土)、卒業証書・学位授与式が挙行されました。

### ■ 卒業生・修了生

卒業生(大学)		300名	修了生(大学院)	4名
造形学部	デザイン学科	53名	造形学研究科 建築学専攻	2名
	建築学科	45名	デザイン学専攻	2名
	総合経営学科	78名		
通信教育部	デザイン学科	14名	卒業生(短期大学通信教育部)	222名
	建築学科	110名	国際コミュニケーション学科	222名



### ■ 表彰受賞者

賞の名称		学科・専攻	受賞者名
学長賞	大学院	建築学専攻	富田 紗己
		デザイン学専攻	LIU ZHONGZHE
	学部	デザイン学科	佐野 なつ実
		建築学科	鈴木 誠昌
		総合経営学科	加藤 大地
学園賞	大学通信教育部	建築学科	落合 公彦
	短期大学通信教育部	国際コミュニケーション学科	水沼 八重子
	学部	建築学科	市川 力也
		建築学科	宮澤 凜矢
		総合経営学科	西田 晴香
		総合経営学科	長谷川 貴弘
岡崎市長賞	総合経営学科	XU CHENXI	
	デザイン学科	田畠 優美	
岡崎商工会議所会頭賞	デザイン学科	杉山 慎治	
東海愛知新聞社賞	建築学科	徳田 直紀	
		川戸 翔太	

### ■ 卒業生代表

		学科・専攻	氏名
卒業証書／学位記受領	大学院	建築学専攻	WAN XINGQIAN
		建築学科	鈴木 誠昌
	短期大学通信教育部	国際コミュニケーション学科	水沼 八重子
謝辞		総合経営学科	山田 桂輔
卒業記念品贈呈		デザイン学科	鈴木 摂子

平成27年4月2日(木)、入学式が挙行されました。

入学生(大学院)		5名	3年次編入学		12名
造形学研究科	建築学専攻	1名	造形学部	デザイン学科	0名
	デザイン学専攻	4名		建築学科	3名
入学生(大学)		243名	経営学部	総合経営学科	9名
造形学部	デザイン学科	65名			
	建築学科	73名			
経営学部	総合経営学科	105名			



### 行事スナップ [平成26年度]



● GAKUTEN(学年末作品展)



● 卒業研究・制作展



● 大学祭



● 大学祭(模擬店)

## ■ 愛知産業大学の取り組み

個々を大切にし、社会と関わりを積極的に取り入れたキャリア教育で柔軟な実践力を育成。

### 段階的に社会人基礎力を養う「キャリア教育プログラム」

社会人基礎力育成のため、学内外にアクティブフィールドを設定。1年次～3年次までの6学期にわたって設置している「キャリアデザイン」科目では、基礎的資格取得の促進から、インターンシップ（企業研修）を段階的に行っています。また3年次には「三河ものづくり学」「地域実習」の2科目を設置。「三河ものづくり学」は、地域で活躍する企業・組織等の代表者の講話、「地域実習」では、学外機関との協力によって地域の課題発見から改善提案までを実践しています。

#### 生涯にわたる キャリアデザインサポート

就職対策を専門に行ってきました「就職指導室」を、就職支援機能に加えて生涯にわたるキャリアデザインプログラムの企画・推進機関として「キャリア支援課」に組織再編。教務課と学生課に隣接するように設置し、学生の利便性を向上させています。

#### 自主的活動を促す空間づくり

学生・教員・職員が有機的に連動・連携できるキャンパスコミュニティ環境を整備。学生の相談の場として受付カウンターに加えて個別テーブルを設置することで、就職・学業の相談に訪れる機会が増え、学生と職員との交流がより親密になっています。

#### 全学の教職員でサポート

個々の学生の特性や志望に沿った支援を組織的に実践するため、全教職員が一体となって学生支援に従事できるように、研修会やフォーラムに参加するなどのキャリアUD(University Development)活動を行っています。

#### 学生個々を支援する「あすなろカード」

学生の生活全般の体験を記録する電子データベース「あすなろカード」を作成予定。教職員が学生への指導方策を具現化するため、また教育プログラムで設定した指標の達成度を測るために運用します。

3  
年次

2  
年次

#### テーマ → 社会の理解

- ◎キャンパス内を社会の場と捉えプレ社会体験
- ◎ビジネスマナーや社会の仕組みを理解
- ◎チームワークやリーダーシップ力、社会人マナーを養成

#### 対象科目

- キャリアデザイン ●専門セミナー

## 年次別キャリアスキル 形成へのステップ

1

#### テーマ → 社会への関心

- ◎自己分析を通して自己の人生観・価値観を確認
- ◎働くことの意義を理解
- ◎キャリアプランを作成できる能力を養成

年次

#### 対象科目

- キャリアデザイン ●スタディスキル
- 基礎ゼミナー ●基礎日本語 ●基礎英語
- 基礎数学 ●コンピューター基礎



#### 全学科

##### ●チームビルディング研修

大学での友達づくり、大学生活の充実、大学での学びへの興味、大学への適応などを動機付けるためのグループ学習をします。



#### 全学科

##### ●地域実習

地域・産業・生活について、調査・分析・評価を行い、設定した課題に基づきケーススタディを行います。

# 4 年次

## テーマ ➤ 社会の創造

- ◎学生の自主的、主体的活動の促進
- ◎社会人基礎力の深化
- ◎就職活動支援

### 主なキャリア支援

- 就業体験型選考 ●個別企業面談会
- キャリア形成ファシリテーターの常駐 ●学内合同企業説明会
- 就活ヒートアップセミナー ●保護者対象就職説明会
- 就活スタート相談デー(個別面談・グループ面談)など



## テーマ ➤ 社会の発見

- ◎就業体験と地域活動
- ◎社会への理解を体験的に深める
- ◎専門知識・技能の社会的位置付けと役割を確認

### 対象科目

- キャリアデザイン ●専門ゼミナール
- 地域実習 ●三河ものづくり学
- インターンシップ ●経営哲学特講



### 全学科

学生がキャリアについて考える学内合同企業説明会

### 全学科

保護者も学生のキャリアについての理解を深める保護者対象就職説明会



### 全学科

- キャリアデザインⅣ(学内インターンシップ)
- ビジネスマネーや社会の仕組みを理解するために学内の管理部門、付属施設などでの就業体験を行います。



### 全学科

- インターンシップ

学生自らの学ぶ分野、将来のキャリアとしたい分野に関連する企業等で就業体験することで、仕事をする意味を認識します。

○インターンシップ参加人数 ※2011年度から2014年度 (名)

学部・学科	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
デザイン学科	28	22	18	10
建築学科	22	10	13	13
経営学部	7	36	7	4
合 計	57	68	38	27



### 全学科

- 三河ものづくり学
- ものづくりの盛んな三河地方に位置するメリットを活かし、三河地方の地域産業、生活などの現状を理解します。

### デザイン学科

- デザインプロジェクト

デザイン実務に必要な社会性と企画力を身につけるため、学生自らがプロジェクトチームを組織し、企画立案し、実行します。

### 建築学科

- 木造住宅設計

外部のアドバイザー講師を迎え、専門知識・技能の特色を活かしたプロジェクト型授業を実施します。

### 総合経営学科

- 経営哲学特講

企業の経営者を招き、最前線のビジネスピックや哲学を語っていただくことで、ビジネスの現状・経営の本質を学びます。

## ■ 進路状況 ※2015年3月の卒業生実績です。(就職率=就職者数/就職希望者数)

### 大学全体

# 96.3%

### デザイン学科

**89.7%**

### 建築学科

**100%**

### 経営学部

**98.1%**

(名)

学部・学科	卒業生数	就職希望者数	就職者数	進学者数
デザイン学科	55	39	35	4
建築学科	45	43	43	2
経営学部	83	52	51	11
合 計	183	134	129	17

※2014年9月卒業生も含みます。

## 社会へ 大社接続

大学と社会を結ぶ、  
真の意味でのキャリア教育  
職業・職能別に修得すべき  
知識・技能を深化



## ■ 独立行政法人日本学術振興会 科学研究費助成事業 [平成26年度]

科学研究費補助金(科研費)は、人文・社会科学から自然科学まで全ての分野にわたり、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」(研究者の自由な発想に基づく研究)を格段に発展させることを目的とする「競争的資金」であり、ピア・レビュー(専門分野の近い複数の研究者による審査)により、豊かな社会発展の基盤となる独創的・先駆的な研究に対する助成を行うものです。

研究種目	研究課題名	研究代表者	交付内定額(円)
基盤研究C	イタリアにおけるゴシック建築文化受容の複層性に関する研究	石川 清	1,820,000
基盤研究C	共感の設計-発達障害へのメディアアートのアプローチ-	村上 泰介	650,000
(注)金額には、間接経費を含む。		合 計	2,470,000

## ■ 地域交流状況 [平成26年度]

名 称	内 容		
岡崎市のお祭り「能見神明宮大祭」に学生ボランティアが参加	岡崎市観光協会協賛	岡崎三大祭りの一つ「能見神明宮大祭」に授業「地域実習」を履修している学生と建築同好会の学生、アーチェリー部と柔道部の学生などがボランティアとして参加! 岡崎市内の方々と交流を深めた。	
むらさき麦まつり	藤川まちづくり協議会	東海道の宿場町であった旧藤川宿の町内会で行われた祭に、「建築同好会」の学生を中心にボランティアスタッフとして企画から運営まで協力。	
シェフくる企画	愛産大学生食堂	岡崎のグルメ店が1日だけ学生食堂に登場するシリーズ。当日は人気メニュー、限定メニューを開催し、学生・教職員のみならず、一般にも呼び掛け、学生食堂を利用していただくような企画を行った。	
愛産DAY	地域共同教育研究センター	岡崎市教育委員会(後援)	主に小学生の親子を対象としたものづくりの地域交流イベント。オリジナルTシャツ制作、光る泥団子づくり、クレイアニメーション制作、缶バッジづくりで地域と交流。
岡崎城下家康公夏祭り 「光る驚き龍」制作	デザイン学科 建築学科 総合経営学科	岡崎都心再生協議会 夏祭り実行委員会	本学教職員や授業「地域実習」履修学生及び、ボランティア学生・卒業生が加わり制作したねぶた「光る驚き龍」が展示され、頭・胴・尾が地面から出ているようなユニークな形を制作し、お祭り会場を盛り上げた。
岡崎信用金庫 ウンドウディスプレイ	デザイン学科	家康公顕彰400年記念 行事実行委員会	デザイン学科学生がデザインしたウンドウディスプレイが岡崎信用金庫伝馬支店に採用された。酒井忠次・本多忠勝・榎原康政・井伊直政の家紋や甲冑をモチーフに、ダンボールの色違いを駆使して仕上げた。
アイシンAW 岡崎フェスティバル	デザイン学科	アイシンAW岡崎工場	地元企業のファミリーフェスティバルにデザイン学科の学生が「似顔絵コーナー」のブースを設置。無料で実施したため大好評で、本学公式キャラクター「武槍幻将ムラサキ」もお祭りを盛り上げていた。
藤川宿雪の灯籠		道の駅藤川駅	岡崎市ゆかりのまち、岐阜県関ケ原町より取り寄せた雪を使い、道の駅藤川宿にて本学ボランティア学生が『雪の灯籠』を制作。来場の子どもたちは学生と雪合戦を楽しんだ。
米屋改修	建築学科	藤川まちづくり協議会	前年度の外観復元工事に続くもので、今回の改修工事により、宿場時代の町家様式の特徴とされる土壁や天井の大梁を再現させ、建物を貫く土間部には「たたき」を施し、より一層、往時の風情を甦らせた。
少年野球教室	硬式野球部		少年野球チームを大学野球場に招き、硬式野球部員が基本プレーを中心指導。

## ■ [経営学部公開講座] 経営哲学特講

「経営哲学特講」とは、ビジネスの現況を知り、経営の本質を学ぶことを目的とした特別講座です。この講座の講師は、企業の経営者や組織・団体の代表者で、語られる内容はビジネスの最前線のトピックス、国際社会における課題、経営哲学など多岐にわたります。それぞれの経験から発せられるリアルなメッセージは、ビジネス社会を生き抜いていく上での大きなヒントになります。この特別講座を一般の皆さんに開放します。プログラムは公式ホームページでご確認ください。

〈会場〉 愛知産業大学 1号館1階 1101講義室



野村総合研究所会長・藤沼 彰久氏  
「ITサービスとNRI」(2014年11月1日)

## ■ 名古屋都市センター <http://www.nui.or.jp/>

本学は、名古屋都市センターの賛助会員です。学生は、名古屋都市センターの「まちづくりライブラリー」を無料で利用できます。(利用には学生証が必要です。)

### ■ 図書館(2号館2階)

図書館では大学の教育と研究に必要な図書・雑誌等の資料を収集・整理・保存しています。  
毎年、読書の面白さを伝えるために「読書推奨企画」を開催しています。  
また、施設は一般の方へも開放し閲覧・複写などのサービスも行っています。

場 所:2号館2階

開館時間:平日(月曜日～金曜日)9:00～18:30

休 館 日:土曜日・日曜日・祝日・その他大学休校日など

※開館時間・閉館日については変更する場合がありますので図書館カレンダーにて確認していただかく、ご利用の都度お問い合わせください。

一般の方の利用について:館内資料の閲覧を目的とした利用者に開放しています。ご来館の上、「図書館利用申請書」をご記入ください。ご希望に応じて、「図書館利用証」を発行いたします。(有料)



### 平成26年度 貸出ベスト5

● 第1位 『見てわかるバドミントン』

● 第1位 『基礎からのバドミントン』

● 第3位 『ビジュアル版西洋建築史』

● 第3位 『「住みよい家」快適・環境・健康』

● 第3位 『やっぱり昔ながらの木の家がいい』

### 図書館利用実績 [平成26年度]

● 利用者延べ数	7,254名
● 資料保有数	91,056冊
● 貸出冊数	1,536冊(学生:921冊)
● 貸出利用者数	737名(学生:577名)

### ■ ITサポート室(2号館4階)

ITサポート室では、学内ネットワーク、情報システム(愛産 UNIPA、メールシステム等)、各種サーバーの管理・運用を行うと共に、ITに関する事全般の相談及び援助を行っています。

インターネットラウンジは、誰でも自由にインターネットなどを利用することのできる施設です。利用方法を熟知し、ルールとマナーを守って積極的に利用してください。

開室時間:【月～金曜日】9:00～17:30

※休暇期間中、その他理由により上記とは異なる場合があります。



### ■ 学生相談室(1号館1階)

学生相談室では、大学生活を送る上で、不安や心配があるとき、人に言えないことがあるときなど、臨床心理士があなたの悩みをお聴きします。保護者からの相談も受け付けます。もちろん秘密厳守です。1号館1階の学生相談室へお気軽にお越しください。

相談時間:【火～金曜日】10:00～15:00

#### ● 学生相談室利用実績 (平成26年度)

総相談件数	学業・進路・就職	心身の健康	対人関係	家族	ハラスメント	発達障害	危機対応
520件	259件	122件	128件	0件	0件	9件	2件

### ■ 留学生課(1号館1階)

留学生課では、留学生の生活・学習支援および海外への留学を希望する日本人学生の支援、また留学生と日本人学生の交流を柱とする次の事業を行っています。

- ①外国人留学生の学習支援
- ②外国人留学生の生活支援及び国際理解の推進
- ③学生の海外留学または海外研修支援
- ④海外姉妹校提携大学との教職員・学生交流支援
- ⑤留学生と日本人学生の交流

## ■ 入学試験 結果 [平成27年度]

大学院 造形学研究科		(名)			
専 攻	入学期	志願者	受験者	合格者	入学者
建築学専攻	秋学期	1	1	1	1
	春学期	1	1	1	1
デザイン学専攻	秋学期	0	0	0	0
	春学期	6	5	5	4
合 計		8	7	7	6

造形学部・経営学部(編入学)					
学 科	入試区分	志願者	受験者	合格者	入学者
デザイン学科	3年次編入学	0	0	0	0
建築学科	3年次編入学	4	4	4	3
総合経営学科	3年次編入学	9	9	9	9
合 計		13	13	13	12

造形学部・経営学部					
学 科	入試区分	志願者	受験者	合格者	入学者
デザイン学科	推薦入試	20	20	20	19
	AO入試	29	29	29	28
	一般入試	43	40	36	12
	センター利用入試	42	42	26	6
建築学科	推薦入試	16	16	16	16
	AO入試	30	30	30	30
	一般入試	47	42	37	19
	センター利用入試	37	37	31	8
総合経営学科	推薦入試	7	7	7	6
	AO入試	84	84	84	84
	一般入試	29	27	26	14
	センター利用入試	13	13	13	1
合 計		397	387	355	243

造形学部(通信教育課程)					
学 科	入試区分	志願者	受験者	合格者	入学者
デザイン学科	3年次編入学	24	24	24	23
	1年次入学	41	41	41	40
	3年次編入学	176	176	176	176
合 計		241	241	241	239

## ■ スポーツ競技の成績 [平成26年度]

クラブ名	大会名	結 果
硬式野球部	愛知大学野球連盟 春季リーグ戦	1部 1勝10敗
	愛知大学野球連盟 春季リーグ戦 1・2部入替戦	2敗(2部へ)
	愛知大学野球連盟 新人戦	決勝トーナメント進出
	愛知大学野球連盟 秋季リーグ戦	2部 5勝5敗
男子 バレーボール部	東海大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会	2部・8位 1勝6敗
	東海大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会	3部・4位 3勝3敗
	愛知県大学男女バレーボールリーグ戦 春季大会	3部・2位 3勝1敗
	愛知県大学男女バレーボールリーグ戦 秋季大会	3部・3位 2勝2敗
アーチェリー部	東海学生アーチェリー個人選手権大会	男子個人1位、2位、8位
	第53回全日本学生アーチェリー個人選手権大会	4名出場
	東海学生アーチェリー新人選手権大会	男子団体1位
	東海学生アーチェリーインドア選手権大会	男子団体1位、男子個人1位
	第15回全日本アーチェリー室内選手権大会	1名出場
女子柔道部	東海学生女子柔道優勝大会	3位
	熱田神宮奉納柔道大会	3位

クラブ名	大会名	結 果
女子柔道部	国民体育大会 成年の部 愛知県予選	52kg級3位、70kg級2位
	全日本学生優勝大会	出場
	愛知県学生柔道新人選手権大会	個人3位
	東海学生女子柔道体重別選手権大会	52kg級3位、57kg級優勝
	全日本女子柔道体重別選手権大会	57kg級ベスト16
	講道館杯 全日本柔道体重別選手権大会	57kg級出場
	東海学生柔道女子冬季優勝大会	ベスト8
ゴルフ部	岡崎市民大会	57kg級優勝、63kg級2位
	中部学生ゴルフ春季男子大学対抗チャレンジカップ	出場
	2014コカ・コーラセントラルジャパン杯争奪	出場
	愛知県学生ゴルフ選手権	
スキー部	中部学生ゴルフ選手権	出場
	中部学生ゴルフ選手権競技新人戦	出場
	会長杯中部学生ゴルフ選手権競技	出場

## ■ 同好会一覧 [平成27年6月現在]

スポーツ系団体	■ バスケットボール ■ フットサル ■ 軟式野球 ■ ハンドボール ■ ボウリング ■ ラグビー ■ キックボクシング ■ テニス ■ バレーボール
文化系団体	■ 軽音楽 ■ 現代視覚文化研究 ■ 漫画研究 ■ 紙ねんDo好会 ■ イベント ■ 建築 ■ デジタルコンピュータ・グラフィック ■ 教職・公務員研究会 ■ 地域振興研究 ■ ホビー研究 ■ ASUボランティア ■ ものづくり ■ イノベーション ■ カードゲーム



地元企業主催のイベントで似顔絵ブース



軽音楽同好会LIVE



「むらさき麦まつり」をボランティアで支える建築同好会



硬式野球部の沖縄合宿

## ■ 学修奨励奨学金 [平成26年度]

学修奨励奨学金は各学年の成績優秀者に対して、翌年の年間授業料25%を給付（減額）する奨学金です。

学科	学年	氏名	学科	学年	氏名	学科	学年	氏名
デザイン学科	4	山根 範久	建築学科	4	小田 貴彦	総合経営学科	4	白谷 一樹
	4	中村 美香		3	山梨 仁実		3	LIN QINGYUAN
	4	鈴木 成美		3	林 克俊		3	CAO YAN
	3	小林 瑞希		2	ZHANG YIRAN		3	山口 達矢
	3	浦本 圭		2	WU SHICONG		3	杉浦 悠斗
	3	市川 詞葉		2	山内 英莉		3	大石 京太
	2	森 美輝		2	YU HUAJIAN		2	NASHUN HEQIGE
	2	北川 阿由子		4	LIANG XIAOYAN		2	HU HUIWEN
建築学科	4	清水 咲野	総合経営学科	4	吉川 せいか		2	LI QIAO
	4	坂井 太郎		4	花井 晃司		2	榎原 正登

## ■ 資格取得奨励奨学金受給者一覧 [平成26年度]

本学が指定する「資格」を取得した学生に対して、資格取得にかかった受験料の全額を給付する奨学金です。

資格取得名	氏名	資格取得名	氏名
AFT 色彩検定<3級>	内山 詩織	コンピュータ会計能力検定試験<1級>	花井 晃司
AFT 色彩検定<3級>	森 美輝	コンピュータ会計能力検定試験<1級>	吉田 昂平
AFT 色彩検定<3級>	店橋 良仁	コンピュータ会計能力検定試験<2級>	稻垣 秀太郎
CGクリエーター検定<ベーシック>	市川 菜々恵	コンピュータ会計能力検定試験<2級>	杉山 晴海
CGクリエーター検定<ベーシック>	稻熊 菜帆	コンピュータ会計能力検定試験<2級>	ZHAO YIYAN
CGクリエーター検定<ベーシック>	植村 保志人	コンピュータ会計能力検定試験<2級>	森本 遥
CGクリエーター検定<ベーシック>	一肩 大裕	リビングスタイルスト資格試験<2級>	中村 達
CGクリエーター検定<ベーシック>	小池 慎太郎	リビングスタイルスト資格試験<2級>	廣瀬 諒人
CGクリエーター検定<ベーシック>	近藤 練	リビングスタイルスト資格試験<2級>	南部 拓朗
CGクリエーター検定<ベーシック>	千葉 麻里江	リビングスタイルスト資格試験<2級>	秋山 紗也
CGクリエーター検定<ベーシック>	岡本 彩希	マルチメディア検定<ベーシック>	佐藤 温花
CGクリエーター検定<ベーシック>	渡邊 将史	マルチメディア検定<ベーシック>	渡邊 将史
Microsoft Office Specialist Office Excel 2010	千葉 竜太	カラーコーディネーター検定試験<3級>	廣瀬 諒人
Microsoft Office Specialist Office Excel 2010	福手 富康	カラーコーディネーター検定試験<3級>	中村 達
Microsoft Office Specialist Office Excel 2010	中崎 鳴人	日本語能力試験<N1>	DUAN YAOZHENG
Microsoft Office Specialist Office Word 2010	SHEN SHI QIN	日本語能力試験<N1>	CHEN SHAOYONG
Microsoft Office Specialist Office Word 2010	福手 富康	日本語能力試験<N1>	TENG YUN
Microsoft Office Specialist Office Word 2010	中崎 鳴人	日本語能力試験<N1>	FENG KE
建築CAD検定試験<3級>	松本 拓也	日本語能力試験<N1>	TAN RONGJUN
建築CAD検定試験<3級>	WU CHAO	日本語能力試験<N1>	ZHENG JIAQI
建築CAD検定試験<3級>	川本 尚一	日本語能力試験<N1>	BI CHONGLIN
建築CAD検定試験<3級>	武内 慎	日本語能力試験<N1>	WU SHICONG
建築CAD検定試験<3級>	松島 準	日本語能力試験<N1>	ZHANG YIRAN
建築CAD検定試験<3級>	山口 哲史	日本語能力試験<N1>	NASHUN HEQIGE
建築CAD検定試験<3級>	林 克俊	日本語能力試験<N2>	TRIEUNHAT LINH
WEBデザイナー検定<ベーシック>	木村 愛	日本語能力試験<N2>	GAN QIAN
日本商工会議所簿記検定2級	花井 晃司	日本語能力試験<N2>	ZHANG YUE

## ■ 入学時採用特別奨学金 給付結果 [平成27年度]

本学では、学業、人物ともに優秀な人材の育成を図ることを目的として、入学時採用特別奨学金の制度を設けています。平成26年度は、下記の奨学金を給付しました。（入学しないため辞退した数を含みます）

奨学金種別	条件・内容	デザイン学科	建築学科	総合経営学科	合計	(名)
学業奨学金S	全体の評定平均値が4.2以上の者	9	6	3	18	
学業奨学金A	全体の評定平均値が3.8以上の者	11	5	7	23	
学業奨学金B	全体の評定平均値が3.4以上の者	8	10	2	20	
学業奨学金C	全体の評定平均値が3.0以上の者	10	20	4	34	
スポーツ奨学金	本学の強化指定クラブでの活動を希望する者に対して、その競技の高校時代の活躍実績に応じて給付	1	3	46	50	

## ■ 学園奨学金のご案内

学校法人愛知産業大学（以下、「学園」）の設置校間の進学の推進を目的とした「学園奨学金」を設けています。以下の場合が対象となります。

詳しくは、入試広報課（電話：0564-48-4804）へお問い合わせください。

（条件）	（給付される奨学金）	（備考）
(1) 学園に兄弟姉妹が在籍している	▲入学金の100%	
(2) 親族(2親等以内)が学園設置校を卒業した	▲入学金の50%	●入学検定料:35,000円
(3) 設置校から入学した(併修は除く)	●入学検定料の100%、▲入学金の100%	▲入学金:造形学部250,000円
(4) 設置校から編入学した(併修は除く)	●入学検定料の100%、▲入学金の25%から50%	経営学部200,000円
(5) 姉妹校AO入試を受験して入学した	●入学検定料の100%、▲入学金の100%、◎授業料相当の25%から50%を1年間	◎授業料相当:造形学部1,130,000円
(6) 姉妹校選考試験に合格した	◎授業料相当の20%から30%を4年間	経営学部990,000円
(7) 高校通信制の技能連携校等から入学した	●入学検定料の100%、▲入学金の50%から80%	
(8) 高校通信制の技能連携校等から編入学した	●入学検定料の100%、▲入学金の25%から30%	

## ■ 在学生 [平成27年5月1日現在]

区分		1年	2年	3年	4年	合計		
						男	女	計
造形学研究科	建築学専攻	2	4	—	—	5	1	6
	デザイン学専攻	4	3	—	—	6	1	7
造形学部	デザイン学科	65	44	37	50	118	78	196
	建築学科	73	45	53	45	191	25	216
経営学部	総合経営学科	105	83	98	85	319	52	371
通信教育部	デザイン学科	0	0	28	81	31	78	109
	建築学科	53	37	246	455	551	240	791

## ■ 教職員 [平成27年5月1日現在]

区分	教授	准教授	講師	合計
造形学研究科	0	1	0	1
造形学部	13	9	3	25
経営学部	10	7	3	20
通信教育部	4	5	1	10
合計	27	22	7	26
職員数				38

## ■ 人事異動

異動 平成27年度

氏名	(新)勤務校・職名	(旧)勤務校・職名
草田 清章	愛知産業大学経営学部 准教授	愛知産業大学短期大学 准教授
植松 善造	愛知産業大学短期大学事務室 事務	愛知産業大学教務・学生部留学生課 事務
鈴木 香	愛知産業大学総務・広報部入試広報課 事務	愛知産業大学教務・学生部学生課 事務
高橋 広幸	愛知産業大学総務・広報部通信教育部事務室 課長	愛知産業大学短期大学事務室涉外広報課 課長
齋藤 弘美	愛知産業大学総務・広報部通信教育部事務室 事務	愛知産業大学短期大学事務室 事務

退職 平成26年度

氏名	職名
大野 幾生	愛知産業大学造形学部 教授
永野 義紀	愛知産業大学造形学部 教授
薩川 恵一	愛知産業大学造形学部 准教授
三浦 美咲	愛知産業大学総務・広報部総務課 事務
久保 信	愛知産業大学教務・学生部教務課 事務

昇任・昇格 平成26年度

氏名	(新)職名	(旧)職名
加藤 成明	愛知産業大学経営学部 教授	愛知産業大学経営学部 准教授

新任 平成27年度

氏名	職名
加藤 吉宏	愛知産業大学造形学部 教授

## ■ 私立大学等経常費補助金交付結果 [平成26年度]

私立大学の教育条件と研究条件の維持向上及び在学生の修学上の経済的負担の軽減並びに経営の健全化等に寄与するため、国から私立大学等経常費補助金等の交付を受けております。

一般補助	特別補助	合計
109,635	30,955	140,590
教職員の給与費、教育と研究の経費等を対象とする補助	大学の特色を活かせるきめ細やかな支援のための補助	

## 大学機関別認証評価結果

平成16(2004)年4月からすべての大学は教育研究水準の向上に資するため、教育研究・組織運営及び施設設備等の総合的な状況に関し、学校教育法に定める期間に文部科学大臣が認証する評価機関による評価を受けることになりました。愛知産業大学は平成21(2009)年度に財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を受け、平成22(2010)年3月24日に、「評価機構が定めた大学評価基準を満たしている」と認定されました。認定期間は、平成21(2009)年4月1日から平成28(2016)年3月31までの7年間です。本学は、今回の受審を契機として、教育・研究活動の更なる充実に努め、これからも建学の精神に基づき、その使命を果たしてまいります。

